

世界情報サービス産業機構（WITSA）総会報告

2012年10月21日（日）、カナダ・モントリオール・コンベンションセンターで、世界情報サービス産業機構（WITSA/80カ国・地域のICT業界団体で構成）の理事会・総会が開催された。Dan E Khoo 会長（マレーシア）の開会挨拶が行われた後、定款に基づき定足数確認が行われた。

開催地カナダ K. Gupta カナダ IT 協会（ITAC）CEO より歓迎挨拶と世界情報技術産業会議（WCIT）の準備状況について報告が行われた。

WITSA 予算執行状況、国際貿易委員会の活動状況、メンバーの加盟・退会の状況（現在加盟 84 カ国・地域）、国際公共政策に関する活動状況（インターネットガバナンス、国際通商取引、データマネジメント等）について報告が行われ、了承された。

また、2013年11月13-14日にブラジル・サンパウロで開催予定のグローバルパブリックポリシー・トレードサミットの準備状況について、ブラジルより報告が行われた。

続いて、メキシコより 2014 年世界会議企画の報告が行われた後、ブラジル ASSESPRO より 2016 年世界会議開催の立候補表明があり、審議の結果 2016 年ブラジルでの開催が承認された。

次に、JISA 五十嵐副会長を含む 27 人の理事候補者が紹介され、満場一致で次期理事 27 名の選出が承認された。任期は 2014 年の総会まで。

またメキシコの Santiago Gutierrez 氏が、次期 WITSA 会長として立候補し、所信表明の後、満場一致で会長に選出された。会長代理には、台湾 CISA の James Liu 氏、財務責任者にはメキシコの Amado Espinosa 氏が就任した。なお WITSA では加盟国を 8 つの地域に分類し、各地域をとりまとめる副会長をおいているが、五十嵐副会長は理事とあわせアジア太平洋地域の副会長に選出された。

引き続き WITSA 活動を担当する 5 つの委員会の委員長選出を行い、国際公共政策委員会にはデジタルヨーロッパの John Higgins 氏、国際貿易委員長にはマレーシアの David Wong 氏、メンバーシップ委員長兼選挙管理委員長には Nizar Zakka 氏（レバノン）、財務委員長には Roger Latchman 氏（南アフリカ）が選出された。

以上